

# かわら版 2024.8.1 発行

## 十日町地区景観・まちづくり協議会

日頃より十日町地区景観・まちづくり協議会の活動にご協力いただきありがとうございます。

今年度も地区内の良好な景観やまちづくりの推進を目標に、様々な取り組みを行ってまいりますので、ご協力をお願いいたします。

今回は、令和6年5月以降に実施・参加した事業をご紹介します。

### 令和6年度事業計画について

地区内の良好な景観や、まちづくりの推進に関することとして、本年度は、以下の事業を計画しています。

- ①「十日町地区景観ガイドライン」の周知・運用の推進
- ②ファサード（建物正面外観）改修及び、団体等による小規模改修の推進
- ③電柱の移設など、安全で良好な道路空間の確保や景観向上に向けた取組の検討
- ④花いっぱい運動の推進

### 十日町地区景観ガイドラインについて

十日町地区景観・まちづくり協議会では、住む人が誇りを持ち安心して暮らせ、訪れる人が楽しんでまち歩きできるまちづくりを進め、十日町地区の「保全・活用・再生」のために地区の自主的なルール作りに取り組んできました。令和2年に景観ガイドラインが承認され、今まで運用してまいりましたが、引き続きみなさんにご協力をいただきたいと思います。

また、ガイドライン自体には法的な強制力はなく自主的なルールであるからこそ、地区民一人ひとりの想いが将来へと引き継がれていくものです。

このガイドラインを基に、再度十日町地区の景観について考えていただければと思っています。

### 講演について

山形県 県土整備部 県土利用政策課 高橋課長補佐（景観・地域づくり担当）より、下記の2点について、ご講演いただきました。

- 1「景観施策と、これからの景観まちづくり」
- 2「広告景観モデル地区制度について」

講演では、山形県の景観施策についての紹介があり、その中で、昨年上山市で開催した景観探検まちあるきについても報告がありました。

また、様々な市町村の取り組みが紹介されました。その中で、上山市では上山城周辺を黒板塀で飾り、歴史ある城下町の風情を守っていく活動を行っている城下町再生志士隊や、本協議会による花いっぱい運動の取組み等が紹介されました。



講演会の様子

協議会ではこれからも、様々な景観活動に取り組んでいきます。歴史的な建物と現代のまちなみが調和する景観形成を目指していくため、ご意見・アイデア等をお持ちでしたら、協議会へお寄せください。

## いろは市 ～大商業祭～

毎年好評いただいている「いろは市」が6月2日に開催されました。

KE-1グルメフェスティバル、スタンプラリー大抽選会、はたらく車や景観コーナーの展示等のほか、各店舗では100円商店街に加えてキャッシュレス決済20%還元キャンペーン期間中ということもあり、充実した内容となりました。

当日の午前中は多くの人の流れがありましたが、昼ごろから雨模様となったこともあり、来場者数は8,500人ほどに落ちつきました。地区の皆様には、開催準備・スタンプラリーへの参加などご協力いただきありがとうございました。



統一暖簾の設置状況（石井伊惣治商店さん、わかきやさん）



景観コーナー（クイズ）、はたらく車や出店の様子

## 花で彩る十日町地区

6月20日（木）、23日（日）景観づくりの取組の一環として、また、少しでも街が明るくなるようにとの願いを込め、「花いっぱい運動」を実施しました。

上山明新館高生が育てた約800本の花苗（マリーゴールド）が、地区内を色鮮やかに彩っています。



「花いっぱい運動」の様子（花苗を商店等に配付しました）



希望する地区民の皆様へも花苗をお配りしました。